

私の好むように
おねんねしてあげようか



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





はあうっ!

!?

兄さんの
おちんちんが
私の中に...

んんっ!

恥ずかしいから
あまり
見ないで...



えっ!?

どうなってるんだ?



好き...私
兄さんの事が
好きっ!

俺は紗霧にー

兄さんの
好きなように
動いていいよ……

もし何か
出ちゃっても
その……

私はまだ
大丈夫だから
……

何をしてるんだ!?



夢ならー

中に出しちやえっ!



こんな現実があるわけがない!

こんな
気持ちのいい事

他に知らないっ!

これは夢だよな

あっ!!

はあ



紗霧の中
気持ち良すぎっ!!



って
ムラマサ先輩っ!?



紗霧っ!!



夢か…
欲求不満なのかな

うそ
うそ

ホッ



お、マサムネ君
気がついたか

「気がついたか」
じゃないですよっ!
何やってるんですかっ!

きつとこれも夢…
って、んなわけないっ!
ちよつと!ムラマサ先輩
何をしてるんですかっ!?



君はこの女と
付き合ってるのか?

い、いえ

なら私が君と
デートしても
問題ないな?





私の好きに
させてもらおうか

とりあえず



マサムネ君



ああ…夢にまで見た
マサムネ君の体…
マサムネ君の乳首…

我慢しなくても
いつでも己の欲望に
身を預けてよいのだぞ
マサムネ君…

私はその乳首を
舐めている…
これ以上の
至福はないぞ



意識があれば
ちゃんと我慢
できるんだよ



— っつて
まるで反応が
ないでは
ないかっ!



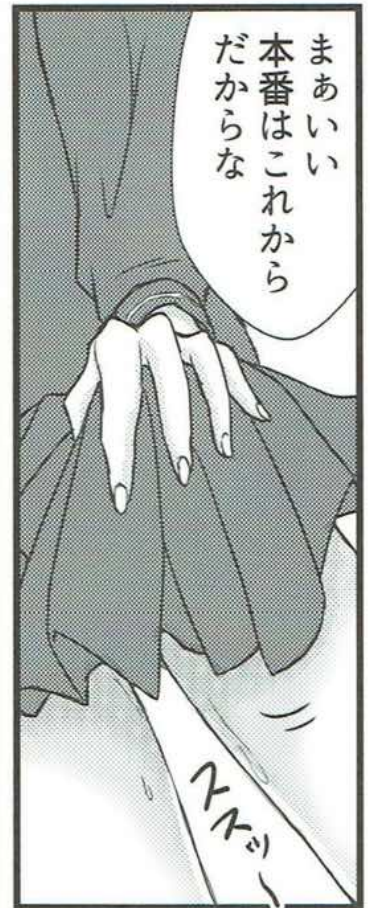
そんなに私を
受け入れたく
ないのか?

本当はまだ回復して
ないだけだね…



ほうらマサムネ君
女子○学生の
生パンだぞ

さっきの行為で
マン汁で多少
濡れてしまったがな



まあいい
本番はこれから
だからな

ズツッ



私の恥ずかしい
部分が...

マサムネ君に
挟まれている

ジーン...



ああ、
そんな理想が
現実になる
なんて...

ぞくぞく
するぞ



むしろ男性は
濡れている方が
興奮すると
聞いた事がある

私の生パンの
味はどうだ？
美味しいか？





まだ出しては
ダメだぞ
マサムネ君

私の外で
果ててしまったては
駄作になってしまう

物語はマサムネ君が
私の中で最高潮に
達するのだからな

二人で最高の
結末を迎えよう
ではないか



ぞくぞく
するな
マサムネ君



では
私の中に
入って
もらおうか

では
私の中に





これは……

気持ち良すぎだぞ！



まだ動き始めた

オン

ばかりなのに……

ドン

ゴウ

ずん



あーもう……

意識がトびそうだ……

あ

ハッ

ハッ

アッ



さあ一緒に
クライマックス
を迎えようか



大好き——っ!!

マサムネ君

気持ちいい!
大好きだぞ!
マサムネ君ツ!!

あっ!!

これからも
よろしく頼むぞ
マサムネ君

今日はありがとう
いい作品が
出来そうだ

■あとかき

ここまで読んで下さりありがとうございました。

アニメの水着回を見てからというもの
いつかムラマサ先輩の豊満なボディと戯れたい！と
思っており、ようやくここに実現できました。

ムラマサ先輩と言えば、やはりヤンデレ要素を
盛り込まねばならないと思い、ムラマサ先輩から
攻められる方がドキドキしますよね！

そ、そんな事できるわけないだろう！とかいいながら
暴走すると、凄い事をやってきそうで・・・(妄想)

そんなわけで、ちゃんとマサムネが先輩の家に呼ばれて
お茶を飲んで、気が付いたら柱に括り付けられている
という設定を考えていたのですが
改めて読むと全然伝わってこないですね・・・(泣)

こんな事もあるかと、ここでサプライズ！！

このあと2ページ続きますので、家に呼ばれた設定と
事の終わりのアフターストーリーを用意しました！
(実は18ページで作っていて、2ページ足らなくて
入稿2日前に気づいて慌てて足したなんて言えない・・・)

そんなわけで、エロマンガ先生のアニメも二期が始まる事を
祈りまして、このまま読み進めて頂けたらと思います。

以上、くろでした。

そう——

俺はあの日

新作が出来たから
俺に見せたいって

ムラマサ先輩の家に
呼ばれたんだった……



いらっしやい
マサムネ君
とりあえずお茶でも
飲んでくつろいで
いってください

う、うん……
いただきます

美味しいか?

はい……

あ——もし
眠くなったら
眠っていてくれて
構わないぞ

うっ!?

では、私は原稿を
取ってくるから
それまでの間
ゆっくりして
いてくれ





おしまい

■奥付

発行誌名：とりあえず、
私の好きにさせてもらおうか
発行日：2017年12月31日
発行：苫屋の滝
著者：くろ
印刷所：有限会社 金沢印刷(敬称略)

■注意事項

- ・18歳未満の閲覧・購入・譲渡を禁止します。
- ・無断転載・無断複製を禁止します。
- ・WEB等への無断アップロードを禁止します。

よろしくお願い致します。

■サークル情報

TwitterID：kuroTwT
pixivID：197432

昔屋の滝
TOMAYA NO TAKI